



サウスベンド、インディアナ、グランドラピッズ事務所のパートナー弁護士として、移民法・国際人事部門の責任者を務める。労働雇用法のさまざまな分野で民間企業、公共機関に関する法務サービスを提供しており、特に公正住宅に関する問題を専門としている。

労働雇用法に関しては、労働組合関連の問題、雇用訴訟、雇用法全般、移民法コンプライアンスを取り扱っている。労働組合関連では、組合化キャンペーンと選挙、不当労働の告発等のNLRB手続、団体交渉、ストライキ対策および仲裁手続等で企業を代表している。

近年、連邦政府による移民法の取締強化に伴い、移民法コンプライアンスに関する法務サービスを数多く手掛けている。政府の摘発や監査に対して企業を代表し、移民法違反に関する連邦刑事事件で企業および幹部従業員の弁護士を務めている。また、移民法コンプライアンスのリスクを軽減すべく、社内でのI-9実施に関するアドバイス提供、移民法コンプライアンス・プログラムの作成および実施等の法務サービスを提供している。インディアナ州、ミシガン州、イリノイ州の各地で移民法コンプライアンスに関するセミナー、講演を行っている。

雇用関連の訴訟では、雇用差別、セクシャルハラスメント、雇用契約違反、賃金と労働時間、職場の不法行為、不当解雇、競業禁止義務等に関して、州、連邦の裁判所、および行政機関で企業を代表している。インディアナ州、ミシガン州、イリノイ州での裁判で頻りに訴訟弁護士を務めている。

裁判で訴訟弁護士を務める一方、訴訟回避に特に力を注いでおり、従業員の懲戒と解雇、雇用契約と制限条項の作成と実施、就業規則およびマニュアルの作成、Title VII、アメリカ障害者法、家族、医療休暇法、公正労働基準法など、関連する州および連邦の労働法および雇用法についてアドバイスを提供している。また、クライアントのコンプライアンス監査（賃金と労働時間、移民法コンプライアンス、休暇関連の監査を含む）、就業規則、マニュアルのレビュー、作成、実施を行っている。

特に専門としている公正住宅の分野では、公正住宅法、米国住宅法、米国憲法等、さまざまな公民権法、HUD（米国住宅都市開発省）規制、およびコモンローに基づく訴訟で、住宅局、不動産管理者、デベロッパーを代表している。HUD規制、住宅に関する州、連邦の差別禁止法、公営住宅の住民と家主間の問題等に対処するためのベストプラクティスについて、アドバイスおよびトレーニングを提供している。

マイケル パーマー

パートナー

171 Monroe Avenue NW
Suite 1000
Grand Rapids, MI 49503-2694

201 S. Main Street
Suite 400
South Bend, IN 46601-2130

One North Wacker Drive
Suite 4400
Chicago, IL 60606-2833

P 574-237-1135

F 616-742-3999

michael.palmer@btlaw.com

EDUCATION

Loyola University Chicago School of Law, (J.D.), with honors, 1997

University of Notre Dame, (B.A.), 1994

BAR ADMISSIONS

イリノイ

インディアナ

ミシガン

COURT ADMISSIONS

U.S. Court of Appeals for the Seventh Circuit

U.S. Court of Appeals for the Sixth Circuit

U.S. District Court for the Eastern District of Michigan

U.S. District Court for the Northern District of Indiana

U.S. District Court for the Southern District of Indiana

U.S. District Court for the Western District of Michigan

言語

英語

Honors

The Best Lawyers in America, 2024

取扱分野

- 労働雇用法
- 移民法のコンプライアンス
- 訴訟

業種、業界

- 教育機関
- 農業、食品